

はぐくむ光のびる若芽

(112)

長塚 林 一夫

私は、白浜地区に住んでいます。農家の長男に生まれ現在、水田中心の農業経営をしています。

家族は、父、母、妹、妻と2人の息子(小2・小1)の3世代、7人家族です。これは、光町の農家では、平均的な人口配分の家庭です。私は、農業経営をするかたわ

らいのことを教えておかなかつたのが悪かつたから」と言い、親と言うものは本当に有り難いものだ、子供ながら痛感したことを忘れられない。

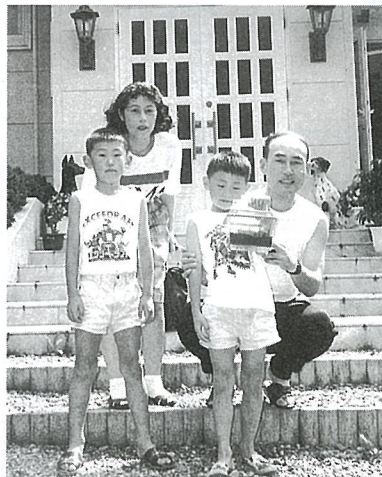
このような体験を息子たちにもと考えていますが、まだまだ未熟な自分に対し、

警察官としての公職の仕事があつたこと、妻が仕事を持っている為に、両親には、子育てに農作業にと大変な労力をかけていることに、感謝の気持ちで一杯である。これまでも私自身両親には、一般常識というようにことに

関しては、随分注意を受けたことを今でも思い浮かべることがある。それは、私が小さい頃失敗し、おろおろ泣くばかりの私を、黙って先様へお詫びに行ってくれた。そのく

反省の日々を送るばかりです。しかし、内心では、成長の過程でいつかわかつてくれるのではないかと願いつつ毎日を送っています。さて、当時の私の体験は、わが家だけのことでなく、当時の人の交わりの大切さを教えてくれた地域社会にも、恩返しをしようと決めた現在の公職とともに、

両親への感謝と使命感

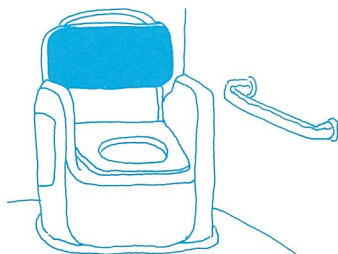


毎年行っている家族旅行(昨年は栃木へ)

何か人のために役立つことをと想っていた昨年、青少年相談員を勧められ受託しました。今までは、職務上「非行少年の指導・取締り・更生活動」が、中心だった活動が今後は、青少年との直接の触れ合いを持ちながらあわせて活動することが、自分にかせられた使命なのでは

という気持ちでなりません。具体的には、青少年のニーズを踏まえた地域社会に魅力ある活動を取り入れ、青少年が積極的に社会参加できる機会づくりに、微力ですが努力します。ので宜しくお願い致します。

●ポータブルトイレは転倒しにくいものを



●ポータブルトイレを使って

トイレまで行って排泄することが理想ですが、手足の不自由な方にとっては大変な場合があります。そのような場合には、ポータブルトイレを居室に置いて使

介護のポイント

③ 排泄



うようにしましょう。

ポータブルトイレの高さは、すわった状態から自力で立ち上げる高さがよく、一人ひとり異なってきます。また、お年寄りには、バランスを崩しやすいので、安定したものを選び、できれば、ポータブルトイレのわきの壁に手すりをつけたりと最適です。

居室内の臭気を少なくするため、専用の消臭剤を使用したり、ポータブルトイレの内容物を早目に処理するなど心がけましょう。

●差し込み式の便器の使い方

●便器・尿器とおむつ

差し込み式の便器を使う場合、できるときには、訓練を兼ねてお尻を上げてもらって、便器を出し入れします。お尻を持ち上げられないときには、横向きにして便器を出し入れします。尿器を使う場合、男性は横向きに、女性はあおむけにします。陰部につけたままできる尿器もありますが長時間使用するとただれやすくなります。



お尻を持ち上げられるお年寄りの場合



お尻を持ち上げられないお年寄りの場合

また、寝ていても一人でできる安楽尿器もあります。おむつを当てておけば介護する人は楽かも知れませんが、おむつを当てられたお年寄りは、ぼけも進みやすいので、最後の手段と考えたいものです。

布おむつは、白地のネルが最適です。最近では紙おむつも吸水性がよいものが市販されています。なお、身体に不自由があり、紙おむつを使用している方には、社会福祉協議会で、紙おむつの支給(一ヶ月30枚)をしています。利用したい方は、町民会館内の社会福祉協議会 ☎ 1358 に申請してください。